醸芳小学校
だより
醸芳職員室

平成29年度
第161号
1月23日(火)

※ 朝の雪かき、登校指導
予報よりは少なく安心
※ 雪の中の歓声
※ 学級閉鎖に静かな校舎内
(マスク姿が多いです)

このところ、インフルエンザの話題が多く、やや暗くなりがちでしたので、ちょっとひと息と思いつきのようなものを取り上げてみました。

全国に誇れる

ふくしまイレブン

唐突ですが、「ふくしまイレブン」ってご存じでしょうか。

実は、福島県の多彩な農林水産物のうち、「ふくしまの顔」となる11品目のことです。

FUKUSHIMA 11

- ① 福島牛 (ゴールを守るチームの守護神。スタミナ満点で今日も元気!)
- ② トマト (情熱プレイで観客を沸かす完熟型。鉄壁の守りを貫きます。)
- ③ ヒラメ (相手の攻撃をぬらりとかわす。ポーカーフェイスの淡泊なヤツ。)
- ④ ナメコ (ブナやナラの原木に囲まれて育った自然児。ねばりの守りが信条。)
- ⑤ 日本ナシ (曲がったことが嫌いな日本男児。シャリッとした気っぷの良さが自慢。)
- ⑥ もも (果汁たっぷり、甘いマスクで相手を幻惑。育ちが良くて皇室ともつながりがあるとか。)
- ⑦ りんどう (可憐なプレイで魅了する花形プレイヤー。七色のクロスを上げるファンタジスタ。)
- ⑧ きゅうり (長い顔がトレードマーク。夏に活躍するみずみずしいプレイをお見逃しなく。)
- ⑨ アスパラガス (雪国での厳しい冬を耐え抜き芽をだした苦労人。高さを活かした攻めに期待。)
- ⑩ 米 (チームの中心的存在で頼れるキャプテン。彼がいないと食卓も成り立たない。)
- ⑪ 地鶏兄弟 (軍鶏出身のSHAMOの鋭い攻撃は必見。鶏冠も雄々しいAIZU—JIDORIの身のこなしにも注目。)

その他にも、福島には、「海産物」「柿」「りんご」「いちご」「うつくしまエゴマ豚」などの隠れた逸品があります。これら食に関心をもつことも、郷土愛を育てる大切な学習かと思えます。桑折町では、学校給食を通じた食育を進めていますが、本校では、次年度、さらに農産物にも視点をあてた食育を考えています。ちなみに、今年度も、5年生で「もも」、3年生で「王林」など桑折町の農産物の学習をしています。また、4年生ではカカオ・チョコレート(6年生もカカオ・チョコレートの学習を予定)の学習をしています。

「ふくしまイレブン」で、ちょっと頭を休めることができたでしょうか。